



2026年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年1月30日

上場会社名 黒崎播磨株式会社 上場取引所 東・福
 コード番号 5352 URL <https://www.krosaki.co.jp/>
 代表者(役職名) 代表取締役社長 (氏名) 江川 和宏
 問合せ先責任者(役職名) 執行役員総務部長 (氏名) 西山 肇 (TEL) 093-622-7224
 配当支払開始予定日 —
 決算補足説明資料作成の有無 : 有
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期第3四半期の連結業績 (2025年4月1日～2025年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期第3四半期	132,978	△0.2	11,715	12.7	12,693	15.9	13,677	48.0
2025年3月期第3四半期	133,288	△0.8	10,398	△12.9	10,954	△16.1	9,242	△3.0
(注) 包括利益 2026年3月期第3四半期	14,357百万円(△53.8%)		2025年3月期第3四半期		9,338百万円(△21.4%)			
	1株当たり四半期純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期純利益					
	円 錢		円 錢					
2026年3月期第3四半期	406.15		—					
2025年3月期第3四半期	274.43		—					

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円		百万円		%	
2026年3月期第3四半期	188,850		113,776		56.5	
2025年3月期	187,058		101,640		50.8	

(参考) 自己資本 2026年3月期第3四半期 106,741百万円 2025年3月期 94,988百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2025年3月期	円 錢	円 錢	円 錢	円 錢	円 錢
2026年3月期	—	45.00	—	60.00	105.00
2026年3月期(予想)	—	0.00	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2026年3月期の連結業績予想 (2025年4月1日～2026年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 錢	
通期	180,000	1.2	15,000	6.5	15,000	△2.1	15,500	23.6	460.24	

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 有
新規 1社 (社名) Krosaki Middle East and Africa Ltd. 、除外 一社 (社名) 一

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2026年3月期 3Q	36,458,112株	2025年3月期	36,458,112株
② 期末自己株式数	2026年3月期 3Q	2,782,185株	2025年3月期	2,781,034株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2026年3月期 3Q	33,676,443株	2025年3月期 3Q	33,677,702株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は : 無
監査法人によるレビュー

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想に関する事項は、添付資料4ページ「1. 経営成績等の概況（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況	2
(2) 当四半期連結累計期間の財政状態の概況	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(セグメント情報等の注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	10
(重要な後発事象)	10
3. その他	11

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況

当第3四半期連結累計期間(2025年4月1日～2025年12月31日)における当社グループの主要顧客である鉄鋼業界においては、建設向け・製造業向けともに国内鋼材需要が低調であることに加えて、中国による鋼材の過剰生産と全世界に向けての低価格での高水準の輸出継続影響を受け、当第3四半期連結累計期間の国内粗鋼生産量は、前年同期に比べ3.6%減の6,028万トンとなりました。また、世界鉄鋼協会発表による2025年1～12月の粗鋼生産量は、インドは前年同期に比べ10.4%増の1億6,490万トンであったものの、世界全体では前年同期に比べ2.0%減の18億4,940万トンとなりました。

このような厳しい経営環境の中、生産性向上・歩留まり改善等の自助努力によるコストダウン施策や、耐火物事業における原料・エネルギー価格等コスト上昇分の着実な販売価格転嫁の実施に加え、インド事業の拡大等2025見直し経営計画で掲げる各種施策に取り組んだ結果、当第3四半期連結累計期間の経営成績は、前年同期比で減収増益となりました。減収の主な要因は、①ファーネス事業における大型工事案件が受注の谷間となったこと、②保有賃貸不動産の売却に伴う賃料収入の減少、③前連結会計年度末をもって石灰事業から撤退した影響によるものです。なお、ファーネス事業の減収は一過性のものであり、構造的な減収ではありません。

〔売上高〕

前年同期に比べ3億10百万円減少の1,329億78百万円（前年同期比0.2%減）となりました。国内外での粗鋼生産量減少に対して、原料・エネルギー価格等コスト上昇分の着実な販売価格転嫁及びインドでの拡販等を進めたことにより耐火物事業の売上高は増収となったものの、ファーネス事業における大型工事案件が受注の谷間となりましたことにより、全体では減収となりました。地域ごとの売上高は、日本が719億51百万円（前年同期比1.1%減）、インドが323億5百万円（前年同期比1.8%増）、アジアが59億67百万円（前年同期比5.1%増）、欧州が124億96百万円（前年同期比7.2%減）、その他が102億57百万円（前年同期比6.6%増）となり、海外売上高は610億27百万円（前年同期比0.8%増）、海外売上高比率は45.9%（前年同期比0.5ポイント増）となりました。

〔売上総利益〕

前年同期に比べ21億14百万円増加の284億22百万円（前年同期比8.0%増）となり、売上総利益率は、前年同期に比べ1.6ポイント増加の21.4%となりました。

〔営業利益〕

前年同期に比べ13億17百万円増加の117億15百万円（前年同期比12.7%増）となり、営業利益率は、前年同期に比べ1.0ポイント増加の8.8%となりました。販売費及び一般管理費は、前年同期に比べ7億96百万円増加の167億6百万円（前年同期比5.0%増）となりました。

〔経常利益〕

前年同期に比べ17億38百万円増加の126億93百万円（前年同期比15.9%増）となり、経常利益率は、前年同期に比べ1.3ポイント増加の9.5%となりました。営業外収益は、受取補償金の増加により前年同期に比べ2億62百万円増加の16億32百万円（前年同期比19.2%増）、営業外費用は、固定資産撤去費の減少により前年同期に比べ1億58百万円減少の6億54百万円（前年同期比19.5%減）となりました。

〔親会社株主に帰属する四半期純利益〕

前年同期に比べ44億35百万円増加の136億77百万円（前年同期比48.0%増）となりました。特別利益は、固定資産売却益の増加により前年同期に比べ46億64百万円増加の83億75百万円（前年同期比125.7%増）、特別損失は、公開買付関連費用の計上により前年同期に比べ4億14百万円増加の4億93百万円（前年同期比520.5%増）となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりです。

なお、各セグメントの売上高は、外部顧客への売上高であり、セグメント間の内部売上高又は振替高は含まれていません。また、セグメント損益は営業利益ベースです。

[耐火物事業]

売上高は、国内外の粗鋼生産量の減少に対して、原料・エネルギー価格等コスト上昇分の着実な販売価格転嫁及びインドでの拡販等を進めたことにより、前年同期に比べ1.3%増収の1,134億88百万円となりました。利益は、マージンの改善に加え、生産性向上・歩留まり改善等の自助努力によるコストダウン施策を進めたことにより、前年同期に比べ12.1%増益の98億31百万円となりました。

[ファーネス事業]

売上高は、資材等コスト上昇分の着実な価格転嫁を進めたものの、大型工事案件の受注が谷間となったことにより、前年同期に比べ7.4%減収の132億28百万円、利益は、受注案件の構成差及び要員効率化等により、前年同期に比べ68.1%増益の14億54百万円となりました。

[セラミックス事業]

電子部品向け材料の受注が回復したこと等により、売上高は、前年同期に比べ9.0%増収の60億65百万円、利益は、前年同期に比べ13.1%増益の3億1百万円となりました。

[不動産事業]

売上高は、保有賃貸不動産の売却に伴う賃料収入の減少により、前年同期に比べ64.5%減収の1億96百万円、利益は、前年同期に比べ69.7%減益の1億35百万円となりました。

なお、前連結会計年度において、石灰事業から撤退したことに伴い、第1四半期連結会計期間から【その他】のセグメントを廃止しております。

(2) 当四半期連結累計期間の財政状態の概況

当第3四半期連結会計期間末の財政状態の状況を示すと、次のとおりです。

①資産

総資産は、前期末に比べ17億92百万円増加して、1,888億50百万円となりました。流動資産は同12億52百万円増加の1,274億1百万円、固定資産は同5億39百万円増加の614億48百万円となりました。

流動資産増加の主な要因は、不動産売却等に伴う現金及び預金の増加によるものです。固定資産増加の主な要因は、生産設備等の取得に伴う機械装置及び運搬具の増加によるものです。

②負債

負債は、前期末に比べ103億43百万円減少して、750億73百万円となりました。流動負債は同122億47百万円減少の461億32百万円、固定負債は同19億3百万円増加の289億41百万円となりました。

流動負債減少の主な要因は、コマーシャル・ペーパーの返済によるものです。固定負債増加の主な要因は、長期借入金の増加によるものです。

③純資産

純資産は、前期末に比べ121億35百万円増加して、1,137億76百万円となりました。

純資産増加の主な要因は、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上に伴う利益剰余金の増加によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年11月7日に公表した2026年3月期通期連結業績予想については、現時点では変更はありません。

なお、粗鋼生産量の変動による耐火物需要の変動や、耐火物原料市況の動向等により、業績予想値が大きく変動する可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	8,323	15,197
受取手形、売掛金及び契約資産	69,270	63,333
商品及び製品	18,345	19,033
仕掛品	5,145	5,029
原材料及び貯蔵品	16,474	17,081
その他	9,067	7,979
貸倒引当金	△477	△252
流動資産合計	126,148	127,401
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	49,385	42,372
減価償却累計額	△33,048	△25,691
建物及び構築物（純額）	16,336	16,681
機械装置及び運搬具	80,349	83,107
減価償却累計額	△61,394	△62,908
機械装置及び運搬具（純額）	18,954	20,199
工具、器具及び備品	6,707	6,930
減価償却累計額	△4,951	△5,147
工具、器具及び備品（純額）	1,756	1,782
土地	7,320	6,885
建設仮勘定	2,441	2,161
有形固定資産合計	46,809	47,710
無形固定資産		
のれん	3,094	2,817
その他	650	596
無形固定資産合計	3,745	3,413
投資その他の資産		
投資有価証券	3,966	3,818
退職給付に係る資産	4,625	4,574
繰延税金資産	165	168
その他	1,843	2,001
貸倒引当金	△246	△238
投資その他の資産合計	10,354	10,324
固定資産合計	60,909	61,448
資産合計	187,058	188,850

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
負債の部		
流動負債		
電子記録債務	5,039	6,003
買掛金	17,054	16,804
短期借入金	7,905	9,428
コマーシャル・ペーパー	15,000	—
未払法人税等	1,432	3,375
賞与引当金	3,779	2,243
工事損失引当金	79	76
資産除去債務	—	126
その他	8,088	8,073
流動負債合計	58,379	46,132
固定負債		
長期借入金	18,833	21,552
繰延税金負債	2,916	3,806
役員退職慰労引当金	527	531
退職給付に係る負債	586	550
資産除去債務	153	25
その他	4,021	2,474
固定負債合計	27,037	28,941
負債合計	85,417	75,073
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,537	5,537
資本剰余金	1,971	1,970
利益剰余金	81,125	92,782
自己株式	△1,671	△1,675
株主資本合計	86,962	98,615
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,878	1,815
繰延ヘッジ損益	—	22
為替換算調整勘定	3,950	4,252
退職給付に係る調整累計額	2,196	2,035
その他の包括利益累計額合計	8,025	8,125
非支配株主持分	6,652	7,034
純資産合計	101,640	113,776
負債純資産合計	187,058	188,850

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
売上高	133,288	132,978
売上原価	106,980	104,556
売上総利益	26,308	28,422
販売費及び一般管理費	15,909	16,706
営業利益	10,398	11,715
営業外収益		
受取利息	43	60
受取配当金	142	80
持分法による投資利益	253	285
為替差益	545	579
受取保険金	38	98
受取補償金	9	128
その他	336	398
営業外収益合計	1,369	1,632
営業外費用		
支払利息	284	312
固定資産撤去費	359	118
支払補償費	28	82
その他	141	141
営業外費用合計	813	654
経常利益	10,954	12,693
特別利益		
固定資産売却益	2,372	7,622
投資有価証券売却益	1,337	753
特別利益合計	3,710	8,375
特別損失		
固定資産売却損	4	3
固定資産除却損	19	144
減損損失	55	–
公開買付関連費用	–	345
特別損失合計	79	493
税金等調整前四半期純利益	14,585	20,574
法人税、住民税及び事業税	3,004	5,227
法人税等調整額	1,147	946
法人税等合計	4,152	6,173
四半期純利益	10,433	14,401
非支配株主に帰属する四半期純利益	1,190	723
親会社株主に帰属する四半期純利益	9,242	13,677

四半期連結包括利益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
四半期純利益	10,433	14,401
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,432	△61
繰延ヘッジ損益	24	22
為替換算調整勘定	480	202
退職給付に係る調整額	△194	△161
持分法適用会社に対する持分相当額	27	△44
その他の包括利益合計	△1,094	△43
四半期包括利益	9,338	14,357
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	8,090	13,778
非支配株主に係る四半期包括利益	1,247	579

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間（自 2024年4月1日 至 2024年12月31日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	報告セグメント					その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連 結損益計 算書計上 額(注) 3
	耐火物 事業	ファーネ ス事業	セラミッ クス事業	不動産 事業	計				
売上高									
外部顧客への売上高	112,064	14,282	5,563	553	132,462	826	133,288	—	133,288
セグメント間の内部 売上高又は振替高	51	259	—	—	310	—	310	△310	—
計	112,115	14,542	5,563	553	132,773	826	133,599	△310	133,288
セグメント利益	8,770	864	266	447	10,349	49	10,398	0	10,398

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、製鉄所向け石灰の製造販売です。

2 セグメント利益の調整額0百万円は、主に未実現利益の調整額が含まれています。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っています。

II 当第3四半期連結累計期間（自 2025年4月1日 至 2025年12月31日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	報告セグメント					その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連 結損益計 算書計上 額(注) 3
	耐火物 事業	ファーネ ス事業	セラミッ クス事業	不動産 事業	計				
売上高									
外部顧客への売上高	113,488	13,228	6,065	196	132,978	—	132,978	—	132,978
セグメント間の内部 売上高又は振替高	41	353	—	—	395	—	395	△395	—
計	113,530	13,581	6,065	196	133,374	—	133,374	△395	132,978
セグメント利益	9,831	1,454	301	135	11,722	—	11,722	△6	11,715

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、製鉄所向け石灰の製造販売です。

なお、前連結会計年度において、石灰事業から撤退したことに伴い、第1四半期連結会計期間から「その他」のセグメントを廃止しております。

2 セグメント利益の調整額△6百万円は、主に未実現利益の調整額が含まれています。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っています。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成していません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）及びのれんの償却額は、次のとおりです。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
減価償却費	3,138百万円	3,403百万円
のれんの償却額	428百万円	424百万円

(重要な後発事象)

当社は、2025年8月1日開催の取締役会において、日本製鉄株式会社（以下「公開買付者」といいます。）による当社の普通株式に対する公開買付け（以下「本公開買付け」といいます。）が開始された場合には、本公開買付けに賛同する旨の意見を表明するとともに、当社の株主の皆様に対して、本公開買付けに応募することを推奨する旨を決議しておりました。

本日、公開買付者が本公開買付けを2026年2月2日に開始することを決定したことを受け、改めて本公開買付けについて検討を行い、2026年1月30日開催の当社取締役会において本公開買付けに賛同する旨の意見を表明するとともに、当社の株主の皆様に対し本公開買付けに応募することを推奨する旨の決議をいたしました。

なお、上記取締役会決議は、公開買付者が本公開買付け及びその後の一連の手続により、当社の株主を公開買付者のみとすることを企図していること、及び当社株式が上場廃止となる予定であることを前提として行われたものです。

詳細については、2026年1月30日付で別途公表いたしました「当社の親会社である日本製鉄株式会社による当社株式に対する公開買付けの開始に係る賛同の意見表明及び応募推奨に関するお知らせ」をご参照ください。

3. その他

四半期ごとの経営成績の推移

(単位：百万円)

	前期				当期		
	第1四半期 (4~6月)	第2四半期 (7~9月)	第3四半期 (10~12月)	第4四半期 (1~3月)	第1四半期 (4~6月)	第2四半期 (7~9月)	第3四半期 (10~12月)
売上高	43,939	44,150	45,198	44,632	44,015	44,389	44,573
営業利益	3,121	3,161	4,115	3,683	3,539	3,881	4,294
経常利益	3,561	2,978	4,414	4,361	3,908	4,097	4,687
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,156	2,007	5,078	3,293	2,507	8,238	2,931